

川崎市議会議員 松川正二郎

様

中原区  
編集室

町田 優依

TEL: 044-741-4111 FAX: 044-741-4002

掲載日	掲載版	面	サイズ
2021/03/05	中原区版	外面	11.14cm × 4段

市政報告 Vol.13

『Stanford e-Kawasaki』  
『コロナにまける子どもたち』

川崎市議会議員 松川正二郎



**松川正二郎プロフィール**  
 NPO防災・防犯ネットワーク  
 中原支部長  
 中原区町内会連絡協議会理事  
 (新丸子町内会会長)  
 丸子地区社会福祉協議会理事  
 中原消防団丸子分団班長  
<http://matsukawa.top/>  
<https://www.facebook.com/shoujirou.matsukawa>  
 TEL 044-328-9619

新型コロナウイルス第三波の下、我々大人だけではなく、子どもたちにとっても我慢の時間が続いています。他方、この1年間、世界的なパンデミックの下、これまでも言われてきたDX(デジタル・トランスフォーメーション)の波が、必要性の後押しにより一気に推し進められました。ワクチン接種等に伴うコロナ収束後も、こうした流れはより一層顕著になることと見られます。

そうした中、子どもたちにとり先進的かつ明確な取り組みについて、今回は紹介させて頂きたいと思えます。川崎市子ども・若者応援基金を活用し、Appleの創業者スティーブ・ジョブズの伝説的な講演でも名高いスタンフォード大学の国際異文化教育プログラムを川崎市の高校生向けに改良したオンライン・カリキュラムと、慶応義塾大学との連携により高校生が工学研究に参加するプログラムです。

特に前者は、コロナ禍であっても、子どもたちにグローバルな体験と夢を提供する先進事例と言えるでしょう。今年度は延期されていますが、受講生のうち優秀者2名は優秀賞の授与と発表のため、現地スタンフォード大学に招待されます。

近々、川崎市GIGAスクール構想により、義務教育課程の子どもたちには一人一台のPCとネット環境が用意されます。「新しい生活様式を踏まえ、子どもたちに留まらず、全世代的なDXへの心構えが求められる日は、すぐそこまで迫っているように思います。」

川崎市議会議員 松川正二郎  
 044-328-9619  
<http://matsukawa.top/>

店名・電話番号・営業時間等は必ずご確認ください。該当欄にチェックを入れ、ご署名の上期日までに返送ください

訂正なし。印刷作業を進めて下さい  訂正有り。タウンニュース社で修正して印刷作業を進めて下さい  訂正有り。確認のため修正した原稿をもう一度送信して下さい

お客様サイン 令和 年 月 日

●限られた日程の中で編集作業を進めておりますので、校正は原則的に2回までとさせていただきます。3回目以降の校正は有料になる場合がございます。●締切り日時までに掲載内容が確定しない場合、指定された発行日の紙面に掲載できませんので、指定期日までに必ずご返送くださいますようお願い申し上げます。●印刷作業に入りますと内容の変更や訂正ができませんので、入念なチェックをお願い致します。●原稿内のPDFロゴは弊社内確認に使用し、印刷時には削除いたします。